

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
障害児の理解と支援 Support for children with disabled		2年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	(保育士養成課程選択必修)	こどもフィールドのみ
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
障害児保育Ⅰ、障害児保育Ⅱ				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
保育士資格に必要な科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
大塚登	本館2階	火・水・木・金曜日の9～17時		授業中に指示します
授業の概要				
<p>保育の現場では知的障害を持つ子どもや発達障害を持つ子どもも多数存在している。そうした子どもたちへの支援に戸惑う場面が多くあることが大きな課題として挙げられている。言葉がけの支援だけでは通じない、分かっているはずなのにできない子どもの特性を理解し、子どもが自信を失わないような支援法を、現場で多々生じるであろう場面を想定した事例を基に考える。</p>				
授業の目標				
<p>①「困った行動」は保育士の心構えの問題であり、子どもにとってはどう行動すべきかわからず混乱した状態である「子どもが困っている」という理解に立ち、適切な支援法を具体的に考えることができるようにする。 ②他の子どもたちへの支援も考えることができるようにする。 ③生涯がある子の保護者の気持ちを理解して、保育にあたることができるようにする。</p>				
授業の方法				
<p>ビデオをよく観て、気づいたことを具体的なことばで記述し、自分なりの支援法を考え毎時間できるだけ多くの学生が考えを発表する。その際「上手に」「ちゃんと」といった漠然とした説明ではなく、具体的な行動・動作として説明できるよう促す。支援法があいまいなものは授業者が質問して具体性を持たせる。</p>				
学習の成果（学習成果）				
<p>保育場面での「困った」行動に対し、支援者にとって困った行動としてとらえるのではなく、その子どもの成長や集団適応のきっかけになるととらえ、 ①漠然とした表現ではなく具体的な行動・動作として説明できる。 ②その子どもにとって行動しやすい、具体的な対処法を複数工夫できる。 ③クラスの子どもたちにとって実行しやすい、具体的な対処法を複数工夫できる。</p>				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（授業方法、評価の説明）、事例から保護者の気持ちを考える			
第2回目	子どもをよく見る1（咀嚼）			
第3回目	子どもをよく見る2（嚥下）			
第4回目	子どもをよく見る3（砂遊びの場面から発達を観察する）			
第5回目	子どもをよく見る4（遊びの段階を観察する）			
第6回目	子どもをよく見る5（子どもの絵と心）			

第7回目	子どもをよく見る6（子どもの絵と発達）	
第8回目	保護者の願いを知る（外部講師：自閉症児を育てている母親の願いとsmall stepによる家庭療育）	
第9回目	身辺自立1（靴の左右・靴下の前後、シャツ・ズボンの前後を間違えないようにするには）	
第10回目	身辺自立2（トイレの自立を促すには）	
第11回目	身辺自立3（感覚障害と独自のルール）	
第12回目	事例研究1（個別：事例の理解）	
第13回目	事例研究2（個別：支援計画を考える）	
第14回目	事例研究3（班別：支援計画を完成させる）	
第15回目	事例研究4（班別：支援計画を発表する）	
事前・事後学習	6月の教育実習で幼児・障害を持つ子と接するとき、できるだけ具体的な行動・動作の記述を心がけることがこの授業にもつながります。授業内容は8月9月の実習に活かしてください。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		
レポート	10%	障害児を育てる母親の授業の感想文（母親の願いやsmall stepによる家庭療育に関する感想を800字以上で書いてください）
調査報告書		
小テスト		
試験	20%	1～14回授業の学習内容を穴埋め問題にして出題します（「障害児を育てる母親の授業は除く」）。
発表内容（態度含む）	70%	子どもの発達について具体的な発達課題を見つけられているか、事例の困り感に沿った個別支援計画を立案できたか、発表とワークシートの記述内容で採点します（5%×14回＝70%）。
その他		
教科書と参考図書		
資料を毎時間用意します。		
履修上の留意点・ルール		
<p>●実務経験（職種：特別支援教育教諭、職歴16年） 資料を綴じるファイルを用意してください。ビデオを観るときは、「どこが」「どうなっている」かできるだけ細かく観察してください。</p>		